

240年の歴史を誇る：上北山村：奥吉野の伝統行事

西原虫送り

平成29年7月1日(土) 19:30～

主催：西原有志会

虫お～くつた～
お～くつた～ お～くつた～
虫お～くつた～♪
へ～虫 こ～虫
お～くつた～♪



編集発行：奈良県立奈良朱雀高等学校『奈良朱雀ビジネス企画部』

かみきたやまむら

【吉野郡上北山村の西原「虫送り」を紹介します！】

上北山村西原の有志の方たちによって大切に守られてきた伝統行事、虫送り。田植えが終わって稲穂が実りだす前、稲に着く虫を松明の炎に集め、松明と共に川に流し豊作をお祈りするお祭りです。現在では上北山村西原には田はなくなりましたが、先人たちの供養、病害虫の退散、五穀豊穡をお祈りするお祭りとして現在も続いています。行事は白瀧山宝泉寺にてご住職の読経後、車僧禅師（くるまそうぜんじ：後龜山天皇の孫「尊慶王」）のお墓まで登り、灯明の火を松明に移した炎の行列が里山を赤く染め、2 kmほどの道中、鉦を叩き和尚様のかけ声に合わせて「虫お〜くった〜 お〜くった〜 お〜くった〜 お〜くった〜♪ へ〜虫 こ〜虫 お〜くった〜♪」と言いながら進み、終点は集落脇を流れる北山川の河原に松明が集められて、再度ご住職の読経があり、最後にお札が焚き上げられます。

※こちらの地区では松明のことを松明木（たやぎ）と呼び、材料はヒノキ材です。



(2016. 07. 02:取材撮影)

【観光情報】

上北山村役場
吉野郡上北山村
大字河合 330
TEL 07468-2-0001



当部について検索→ 奈良朱雀ビジネス企画部 または [narasuzaku_bpd](#)

※このチラシ(P R活動)は、当部が「記紀・万葉」県民活動支援補助金採択事業の一環として奈良県内の「虫送り」を紹介する取り組みで発行しているものです。



twitter



Facebook



Instagram

